



中国やベトナムをはじめとする世界の情報を発信しています



組合新聞

2012年7月号

発行: 国際ビジネス情報協同組合

暑くなってきましたね・・・それもジメジメとした暑さが・・・
夏になれば冬が良い、冬になれば夏が良い、景気はやっぱり寒いよりも暖かい方が良いですね
それにしても先行き真っ暗な日本・・・いったいどのように生き残れば良いのでしょうか
円高、借金王国、消費増税、技術の海外流出、企業の海外移転
日本を取り巻く情勢は益々厳しくなっています
政管(政府と官僚)は有効な政策を打ち出すことなく
反対に自身の利益を誘導し、「民の足を引っ張る」ことしか出来ていません
しかし企業は手をこまねいて時間が過ぎるのを待っている訳にはいきません
天下のトヨタ、日産、ホンダの大企業でさえ
円高故に国内生産を止め、海外生産に拠点を移しています
あるいはユニクロのように海外生産して日本だけではなく海外にも販路を広げています
企業は技術を駆使して物を作っていれば良い時代から
グローバルに物事を考え実行しなければいけない時代に
突入していることを今更ながら痛感せざるをえません。

～7月号掲載内容～

- *景気対策
- *雇用情勢
- *日銀金融政策
- *簡単経済
- *ユーロ圏(スペイン正式支援要請)
- *借金王国日本
- *社会保障費
- *間違いの根本原因
- *論説
- *マニフェスト
- *中国大使～丹羽宇一郎氏
- *論説
- *労働党という悪法
- *言いたい放題～馬鹿か日本のODA
- *兵法
- *歯の健康

景気対策

本年、日銀は1%のデフレからインフレを目標としています。東日本特需をテコに景気が上向いており、政府は景気が持ち直してきたと必死でマスコミに売り込んでいます。消費税増税が国の歳入を増やすという目的の解決の手段です。本来、歳入を増やす為には「景気を良くする、経済を成長させる」ということが歳入を増やすことです。

このことをメディアが伝えておらず、メディアは毎年1兆円増え続ける社会保障費の財源を補うためだと容認してしまったので次からは、この既成の路線を走らなければならないことになっています。

財務省が、手っ取り早く増税をしようとしたことが消費税増税に繋がったのです。

財政の健全化には

- ① 歳入削減、現にユーロ導入時のドイツ・フランスでは国防費や在外公館の数まで減らし、歳出削減を徹底的に行いました。これと同じことをすればいいのです。
- ② 歳入を増やすためには増税を増やせばよい、増税を増やすためには減税を増やせばよい、減税を増やせば消費が多くなる、消費が多くなればGDPが増える、GDPが増えれば増税が増え、増税が増えれば歳入が増える。

踊らされたのは野田民主党、自民党、公明党、踊らせたのは財務省と官僚です。

消費税の後にくる「デフレ」を懸念しますね。

雇用情勢

6月に政府が発表した「物づくり白書」によると、今後海外投資を増やせば国内の雇用が増えるのか減るのかという問いに、多くの企業は増えると応えたのが23%、減ると答えたのは45%です。このことが分かりながら、政府は円高メリットを利用し「海外に移転」を促進しています。これは円高を容認しているのであり、このことが労働者の雇用を減少させています。

政府は、現在の水準の円高では国内の製造企業は採算が成り立たないことは分かっているのですが、有効な対策を打ち出すことが出来ず、政府が言えるのは「海外移転を奨励する」と何とも奇妙なことになっています。

その一方で、労働者の雇用条件(解雇・最低賃金等あらゆる条件)を法令等で非常に厳しく規制しています。労働者保護は、法律で規制すれば労働者に「好条件が生まれる」などと考えているのが現在の日本国政府の政策ですが、これは企業の景気が良かろうが悪かろうが関係ないということです。なるほど…左翼的思考を持つ民主党の考えですね。

雇用を促進しようとするのであれば、まず企業がなければならない…誰でもがそう考えます、その企業の景気に耳を傾けることなく有効な政策に手をこまねいているのです。

その最たる原因は「円高に有効な手段を取らない」ということで、このために企業は海外移転せざるを得ない経済情勢になっていることです。円高を是正出来ないから円高メリットを享受して(海外投資が容易)海外に企業移転をしろと言っているのです。

これは、産業が「根こそぎ空洞化」ということで、労働者は働く職場(企業)が無くなるのを待っているのと同じではないでしょうか？

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先 : info@ibia.or.jp

日銀金融政策

6月15日の金融政策決定会で日銀の白川総裁は長期国債買い入れ規模を70兆円に据え置き、金利の誘導目標を0~0.1%に置くことを決めました。

景気は「復興関連需要が国内需要を堅調に推移するも、緩やかな持ち直しがある」と指摘し、5月に示した感が明確になっているとの判断をしました。物価上昇率1%を目指して強力な金融緩和を推進していくと確認をしたとのこと。

このことなどから「当分円安政策は望めない」ということになります。

簡単経済

今、各国は次のような政策をとっています。

①国の財務状況を改善するために財政の支出を減らしている

②自国の通貨安方向へ向ける方策をとっている

一方、投資家はお金を運用するところがなく、取り敢えず安全を求めてドルを新興国から引き上げています。ギリシャの次はスペイン、イタリアが正にその投資家の洗礼を受けたといっても過言ではありません。各国の投資家がスペインやイタリアからお金を引き上げると、一般市民も自分の預金を預けておく道理がない、そうすると所謂取付け騒ぎが起り銀行にお金が無い状態になります。

取付け騒ぎはスペインやイタリアだけに限ったことではなく、新興国でも同様の減少が起きています。

ユーロ圏(スペイン正式支援要請)

財政金融不安が強まったスペイン政府は、6月25日に欧州連合(EU)のユーロ圏諸国に対し、国内銀行の資本増強のために支援を正式に要請しました。債務危機でEUから支援を受けるのはギリシャ、アイルランド、ポルトガルに続き4カ国目です。

ユーロ圏諸国は最大1000億ユーロ(10兆億円)の用意があると表明済みで、スペイン政府が委託して算定した銀行の資本不足は620億ユーロ(6兆2千億円)と算定しています。

7月9日までに、スペイン、EU、欧州銀行、IMFと協議し、支援額や金利返済期間などの条件を決定するとしています。

スペインの銀行が資本不足に陥った原因は、2008年の金融危機をきっかけに不動産バブルが崩壊したことです。その政策は、日本の不動産バブル崩壊の解決時のように小出し対策を重ねても市場の信頼が得られないとの理由で、迅速な対策を求め今回の要請に踏み切ったものであります。

借金王国日本

何度も書きましたが、日本はGDP(国内総生産)の約2.5倍借金のある国で1050兆円強ある国です。(隠し借金を含む公的には約940兆円としている)

日本はギリシャ(144.9%)のGNP比の倍近く(225.9%)あり、世界一番の借金大国です。

ある人が言います、人によると国債を買った先が日本国内だから大丈夫!!

だから日本は心配ないと言って外国が高い評価をつけ円高なのです…と、こんな声も聞こえます。

本当に大丈夫ですか!?

卑近な例を言うと…

ドラ息子があなたから全財産を借り、全部使ってしまったって返済出来なくなっても大丈夫ですか？ 答えはNOに決まっています。他人(外国)から借りているより尚悪い!!

それでは、一体誰が国債を買っているのでしょうか？

銀行があなた(国民)の預金で国債を買っています。(国債の94%が国内)

これが返済出来なくなればどうなりますか!?

ギリシャの例でいうと、ギリシャは海外の銀行がギリシャ国債を買っていましたが、それが50%余りの切捨てで実質デフォルト(債務不履行)です。被害を負ったのは外国です。

これを日本国に当てはめればどうなるのでしょうか!?

デフォルトすると被害者のほとんどが日本国民であり、取付け騒ぎが起こり銀行は一つも生き残れないでしょう、国民のお金のほとんどは無くなってしまいます。

ではデフォルトは起こりうるのでしょうか!?

日本のお金が1200兆円ぐらい、借金が1050兆円、純増は年間44兆円増えています、後何年で預金が無くなりますか!?! そうです!! 3年から4年です。

極めて大まかな話ですが、割り算が出来る人なら何年で富を使い切ってしまうのかわかりません。このままでは奈落の底へまっしぐら、救う道はないのでしょうか？

要は…借金しなければいいのです、単に税を上げることではありません。その理由は収入が幾らあっても支出が多ければ赤字になります。それではどのようにすれば…!?

答えの一部を書くと…現在日本の借金は国債等の発行は107兆円強、その内82兆円強が国債費用(国債を償還するためなどに要る費用)、残り約25兆円が社会保障費の一部として使われます。その額は国と地方自治体の予算の60%で、言い換えれば国や地方の予算の大半は借金なのです。

それでは、社会保障費に幾らかかっているのでしょうか？

その額は75兆円、余りにも多き額ではないでしょうか…。

(国の予算では約26.4兆円になっていますが、この予算に計上しないものもあります)

日本国債の発行残高：908.6兆円(普通国債で他の借金を入れると1050兆円と考えられる)

社会保障費：26.3兆円(地方などを含めると75兆円)

新たに発行する国債：107.6兆円(内82.2兆円は国債費用、残は社会保障費の一部)

参考) 一般会計24年度より

全体予算額：903,339億円(100%)

国債発行費：219,442億円(24.29%)

社会保障費：263,961億円(29.22%)

合計：483,403億円(53.51%)

税収入：423,460億円(46.87%)

借金の額のカウント方法には色々ありますが、何にせよ膨大な額で税収では賄いきれないものであることが分かって頂けたと思います。

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

社会保障費

社会保障費の一部である「生活保護費」を見てみましょう。

国の予算では、12年度は3兆7千億円に達しています。使われる生活保護費を東京の例で挙げてみると…東京の最低賃金は837円で1日8時間、月に20日働けば13万3920円になります。ところが、生活保護費は住宅扶助を含めれば夫婦と子供1人で24万4970円が支給され、更には医療が無料で教育扶助なども貰えます。

如何ですか？ あなたならどうします？ 働きますか？ 働きませんか？

何か間違っています…何が間違っているのでしょうか…。

間違いの根本原因

民主党の好きな労働者保護、最低保証賃金や労働時間など法律で決められています。法を定めると誰もが一定の収入を得られるからと当たり前のように考えますが、実際は逆効果になっています。

企業は賃金の価値を生み出せない人は雇えません、その結果このような人は失業者になります。労働時間の制限は同様に、残業や休日出勤など1.25~1.6倍に上積みすることになっており、労働時間の制限など厳しい制限も設けられています。そうすると、最低賃金の価値を生み出せない人は働く機会を失い、いつまで経っても仕事はおろかスキルも高められません。これでは生活保護に頼る人が増えるばかりで、弱者救済のはずの法律が結果として弱者いじめの法律になっています。

いったい休日と呼ばれるものが年に何日あると思いますか、カウントしてみると土・日・祝日(正月・盆休みは除く)だけで112日もあります。3日に1度は休みの計算になります。

論説

何度も繰り返しになりますが、民主党政府や官僚は国民を過保護に育て上げるために借金をしてきました。ニッチモサッチモいなくなったから今度は安易に税収を上げ、これを切り抜けようとしています。

今大事なことは、過保護から抜け出し減額出来るものは削り、必要な投資は増額するという強い日本を再構築しなければお先は真っ暗です。

具体的にいうと、社会保障費を減額し公務員を3分の1位にして、特殊法人を解体させるなどばら撒き政策にサヨナラして他方円安に向かうような政策(簡単にいうと超々金融緩和)を実行し、銀行へは国債の購入を止めさせて企業や個人への貸付に徹する(民間企業への投資を誘導)ようにすることが、日本の再生の助けになるのです。

マニフェスト(何のためにマニフェスト!?)

政治の世界は「マニフェスト」という文字で騒がれています。本来の意味は宣言書や声明文ですが、日本では「有権者との約束」とされており、実際は選挙公約の一形態になっています。

民主党の選挙時のマニフェストと昨今の民主党政権がやっていることを比べてみると、その違いが空恐ろしいものです。消費税は上げない、原発は廃止、高速道路は順次無料化、日本経済の内需主導型…野田首相はこのときの街頭の言葉を借りれば「マニフェストはイギリスで始まりました、それにはルールがあるんです、書いてあることは命懸けで実行する、書いてないことはやらないんです、それがルールです!!」と演説しました。

この選挙の時は耳に爽やかに聞こえました。これが新しい政治だ! 政権を任そう! そう思って投票をした国民が大多数です、現実はどうなったのでしょうか!?

民主党政権は、消費税は上げる、原発は再稼働する、高速道路は無料化が程遠い、財源は税金を上げなくても確保出来る…と、全く反対の政策をとっており何をとってもマニフェスト違反で、こんな不況に陥らせて国民は耐乏生活です。

野田首相は、前の選挙演説で何を言っていたのでしょうか？ 今までに政権をとった政党の公約でも多少の公約違反が確かにありましたが、今回の民主党のマニフェストのような国民との契約違反はありませんでした。

野田首相は次の選挙演説でこう言えば良かったのです。

「マニフェストに書いてあることはやりません、書いていないことをやるんです!! 国民の皆さんは間違っはいけません、マニフェストは選挙の為だけにあるものです」と…。

その点からすれば、小沢さんの人柄とは別として、言ったことや信念を貫き通しています。

野田首相は「消費税と社会保障費の一体改革」これも胡散臭い話です。

消費税が決まっているのに社会保障費の議論が全くという程なされていない、一体何に使うのか決まっていない、要は国庫の税収入を増やして国の権限を増大させ、官僚の天下り先を増やすことを目的にしたのみではないのでしょうか!?

これでは景気が良くなりませんね…。

中国大使～丹羽宇一郎駐中国大使（ニワ ウイチロウ）

2010年7月、丹羽駐中国大使に着任しました。元々伊藤忠商事の社長・会長を歴任した人物で名古屋大学法学部出身です。

中国での伊藤忠は中国政府に入り込み、多くの権益を持っています。

例を挙げると…センチュリー21が日本だけでなく、中国で不動産フランチャイズを展開中です。

この御仁、駐中国大使(73)が東京の石原慎太郎東京都知事(79)が進める沖縄・尖閣諸島(中国名：釣魚島)の購入計画について、英国フィナンシャルタイムズのインタビューで「実行された場合、日中関係に極めて深刻な危機をもたらす」との見解を示していたことが6月7日明らかになりました。丹羽氏は6月1日に北京で日本語と英語を交えて行われたインタビューの中で、計画が1972年の日中国交正常化以降、構築してきた関係を危機にさらしかねないと指摘、「私達は過去(日中関係改善に向けた)の努力を水泡に帰すことがあってはならない」と主張しました。

これに対し石原東京都知事は、

「…日中関係が大事なときに大使として送ることが間違っている…」

「…少なくとも日本を代表して北京にいるべき人物ではない…」

「もう少し自分の国のことを勉強して物を言え、じゃないと大使としての資格ないよ、こんな奴は…」

論説

丹羽宇一郎、お前はどこの国の人間だ、おべっか好きな伊藤忠社員が迎合するのもいい加減にしたらどうだ!! 何を寝とぼけたことを言っている!! 正に「売国奴」だ!!

正しいことを正しいとハッキリ言えない、それが大使か!! それとも大使という名の商社マンか!

この大使、その後の習近平との会談で「日本の国民感情はおかしい」「日本は変わった国」発言しています。

まだあります、中国武漢の湖北・日本文化ウィークの除幕式で、1年以内に武漢市に出張駐在官事務所を開設する計画を明らかにしたが、これまた政府の了解を取っていなかったのです。

この御仁を大使にしたのは誰だ!! 民主党であり実質的に起用したのは岡田副総理大臣、この副総理「政権交代のコストだ」と漏らしたとか…。

経済ばかりではなく、何をやってもダメな政党に成り下がったね…。

日本人であっても中国人であっても、何国人であっても自国の利益や主張はキッチリ、ハッキリ主張するのが基本ではないのであろうか、大使ともあろう者が利益に反することなどもつてのほかだ!!

労働法という悪法

先に生活保護についても記述しましたが、解雇・退職について実際にあった例を挙げます。

ある美容師さんがAさんを雇いました。数日後お客さんから店長にクレームがありました。お客さんのクレームとは「Aさんは腕に刺青を入れているから怖い、二度と来ない」と言われ店長は困りました。腕(技術)は別として、顧客が逃げてしまうのでAさんに辞めてもらうことにしました。しかし、あからさまに言うのは可哀想だと思い「Aさんはこの店に合わないよ」と告げ、Aさんも分かりましたと納得し働いた7日間の給料を受け取り次の日辞めました。

それから時間が経過し、「解雇は違法なので3百数十万円を払って下さい」と弁護士が言って来たのです。雇用の際に試用期間を明確にしていなかった、解雇する際に刺青があり顧客が畏怖を覚えるからとの理由で解雇である事を話していなかったなど色んな言い分がありますが、わずか7日間の雇用でこんな請求をすることがイチャモンであったにせよ、これが出来る労働者保護のはずの法律が、逆に企業の労働者の雇用を躊躇させ、労働者の雇用の機会を失わせることではなからうか?

言いたい放題～馬鹿か日本のODA

売国奴大使に象徴されるように、中国はまだODA(政府開発援助)を行っています。手元に本年度の予算がないので10年度では約50億、本年度も続けるそうです。

ご承知のように、中国は世界第2の経済大国、ここに世界第3位の日本国が経済援助、その理由は「中国は多くの構造的問題を抱えており、発展を持続的なものにしていくために…」と政府が発表しています。

経済大国第2位の中国に第3位の日本国が援助するアホかバカがドコにいるのでしょうか?

その上、尖閣列島問題、スパイし放題問題、好き勝手した上に援助する、それだけでなくとも火の車の借金大国日本、日本国土や日本国債を買い漁る中国、人の良いのも休み休みにしてほしいものです。

外務省や民主政権が売国奴的発言をする大使を選任するだけのことはありますね!

このODAも伊藤忠の為なのか?

参考)政府開発援助(Official Development Assistance 略称: ODA)

国際貢献のために先進工業国の政府及び政府機関が、発展途上国に対して行う援助や出資のこと

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先: info@ibia.or.jp

兵法

我々も人間として守らねばならないことがあります。

「国際人」と一言でいうのは易しいですが、自分や国を守ることを身につけないといけません。

日本には「三十六計逃げるにしかず」という言葉があります。これは中国兵法「三十六計」から来た言葉です。中国には「自己人(ツチーレン)」「身内の人間」と外部の人間「外人(ワーレン)」があり、この「外人」に対しては常に警戒心を持って対処しなければなりません。

兵法は最高の自己防衛術として、現在も中国人の行動指針となっています。

「自己人」には儒教の精神、即ち騙さない、約束は必ず守る

「外人」には相手が自分の利益の為に何をするかわからないと考え、逆の相手から「策略を用いて騙し、奪っても良い」、そのために必要となるのが「兵法」なのです。

言い換えれば、儒教は道德観や協調の精神、兵法は競争の原理から生まれたものなのです。

複雑な社会や経済の中で兵法を知るのも一つの方法かと考えます。ビジネスの世界にも相通じるものがありそうですね。

そこで毎月一計を説明します。一計から三十六計まで 36 回の連載です。

7月 は勝戦の計：自軍が戦いの主導権を握っている場の定石

～第一計 満天過海(まんてんかかい)

三国志の中に、昔ある国の皇太子(呉の太史慈)が敵国の兵に包囲されました。皇太子は毎日弓矢を 1 回だけ放ち城に戻りました。暫くは敵兵が監視をしていましたが、長らく経つと監視しなくなりました。

ある日、皇太子はいきなり包囲網を突破して逃げ援軍に辿り着きました。敵に繰り返す同じ行動を見せつけて慣れさせ、油断をさせて攻撃をするということです。

要点)人間は自然や見慣れたものに対して、つい警戒心がなくなるものです。そういったところにこそ「策」を潜ませておくと敵を欺くことができます。

『出来事に関心を持ったとき、それについての常識を疑ってみる!!』

これは必要ですね!

今回は囲魏救趙(いぎきゅうちょう)です!!

歯の健康

☆ 歯ぎしり

通常、歯が強く咬み合せられるのは食事の時間だけで、普段は軽く咬み合わさっている状態ですが、集中したり緊張している時は知らず知らずに強く咬み合わさっているものです。

歯ぎしりの原因は未だによくわかっていないのが現状ですが、歯の咬み合わせ、顎関節症又はストレスだといわれています。

まずは掛かり付けの歯医者さんで咬み合わせのチェックをしてもらって、ナイトガード(マウスピース)を装着して睡眠を摂るのですが、咬み合わせが酷い場合は削る場合もあるそうです。

歯ぎしりをしてはいけない理由は、歯は歯根膜をクッションにして骨に埋まっているのですが、歯ぎしりをする事で歯根膜を傷つけ炎症させ、歯をグラつかせたり歯槽膿漏の原因になるのです。炎症が酷くなると、ばい菌が血液を介して全身に広がり、心臓病などになる場合もあるそうです。

逆に言うと、歯槽膿漏から心臓病や炎症が治りにくい糖尿病がわかる場合もあるそうです。

口の中の病気は全身疾患との関連がある場合があるので注意が必要なのです。

☆ 予防

- ・ 顎や頬の筋肉をマッサージしてリラックスさせる
- ・ 枕を低くして、枕の上に首の付け根まで乗せて上を向いた姿勢で眠る
- ・ 日常生活では歯と歯の接触を少なくする為になるべく笑うように心掛ける
- ・ 掛かり付けの歯医者さんで合わせたマウスピースを使う

ちなみに…歯の咬み合わせでは想像以上の力が掛かるため、スポーツ選手は歯並びや咬み合わせを大事にしています。

歯並びや咬み合わせで、長年に渡り身体のバランスがズレたり腰痛や肩凝り、頭痛が起こる場合もあり、スポーツをする上での力加減がスムーズに行えたりするからです。

野球選手やプロゴルファーにとっては結果飛距離が変わると言われることもあります。

☆ 歯のお手入れ

皆さん、ゴシゴシと力一杯磨いていませんか？

歯は神経の入った空洞の上に象牙質、象牙質の上にエナメル質で出来ていますが、ゴシゴシ磨くとエナメル質が減り、象牙質まで達すると減りも早くなりますが虫歯や浸みる原因となります。歯と歯茎の境目を優しくしっかりと磨き、デンタルフロスや歯間ブラシでお掃除してあげるのがいいですね！

半年に一度は、検診を兼ねて歯医者さんで歯石を取ったり汚れを取ってもらうのが理想です!!

最近では指先によるガムマッサージという歯茎をマッサージするリラクゼーションサービスもあります。歯茎の血行もよくなりますし、唾液分泌効果もあり何しろ気持ちがいいものです。無料でサービスとして施術してくれる歯医者さんもあれば、30分 3000円からしてくれる歯医者さんもあるので、掛かり付けの歯医者さんに聞いてみてはいかがでしょうか？

私…歯医者さんの回し者じゃないですよ（笑）

歯が丈夫でないと食事をしても楽しくないので、半年に一度は歯医者さんで検診を受け、自己でもケアを怠らず80歳まで自分の歯で食事をしたいものです!!

中国に関する情報、ご意見、ご相談、またはご意見等々お待ちしております。

投稿先：info@ibia.or.jp